

いのちを守る福祉・
防災都市東京へ!
都政に憲法を!

都民がつくる革新都政

2015年2月15日
発行 = 革新都政をつくる会
発行人・中山 伸
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館5F 電話 (5978) 4031
ホームページ: <http://kakushintosei.org/>
E-mail: info@kakushintosei.org
(1部25円、送料は別途)

革新都政をつくる会シンポジウム「都知事選1年—舛添都政はどこへ向うのか」



都民の声と行動が都政を変える 都政転換へ確信深める議論と展望

都民要求実現のチャンスを生かす運動を大きく発展させよう

革新都政をつくる会は2月3日、四谷・プラザエフ(主婦会館)で2015年新春特別企画・連続シンポジウム part 4を開き、約100人が参加しました。鈴木浩福島大学名誉教授をコーディネーターに、2014年都知事選挙候補者であり、その後も都政への発信を続ける宇都宮健児元日弁連会長、都政・国政革新の先頭に立って奮闘されている若林義春日本共産党東京都委員長、東京の自治研究活動の第一線で活動されている安達智則都留文科大講師の各、ネリストが舛添第一都政一年の検証と都政転換の展望について語りました。

開会にあたって中山伸事務局長は、「一年前の都知事選で宇都宮さんを先頭に、共同を大きく広げてきたかった熱い感動が残っている」と述べるとともに、都民・国民の声と行動は新しい政治の激流となる中で本日のシンポジウムを新たな都政転換の力にしたいと挨拶しました。



鈴木浩氏

最初に、コーディネーターの鈴木浩氏は、これまで行ってきた三回のシンポジウムの概括を紹介しつつ、舛添都政の検証の基本的視点と(本日)議論の方向について述べ、議論の進め方を提案しました。



宇都宮健児氏

宇都宮氏は、2014年都知事選挙の取り組みについて、経過と「希望のまち東京」の総括を具体的に紹介しつつ報告しました。その中で、マスコミが展開する「二強対決」を打破して98万票を獲得したことが支援者の大きな確信になったとあり、「政策で一致するあらゆる力を結集してたたかう」ことの重要性を指摘しました。さらに、「運動はつづいている」と述べ、



若林義春氏

若林氏は、舛添都政が福祉と雇用の分野などの施策で反福祉・反民主主義の石原流都政を転換し始めていくことを詳しく紹介し、その背景に都民の世論とねばり強いたたかいたと、都知事選での宇都宮さんの大健闘



安達智則氏

安達氏は、「舛添都政下の『世界都市問題』を考えた」として、舛添知事がめざす「世界一の都市・東京戦略」について詳細に指摘しました。舛添知事の「都政運営」を平和、人権、地方自治、社会保障から点検するとともに、「世界都市問題とは何かと問いました。



そして、「国家戦略特区がある」と述べました。同時に、大型開発優先という点では舛添都政は、まきれもない自民党都政だと言及し、「これからのたかいたを年金問題でのたかいたを訴える」とともに、都知事選で宇都宮氏が掲げた政策集が今のたかいたに生きることを紹介しました。

会場からは、公務職場の実態、若者の雇用、教育、障がい者、都民施策への知事姿勢、横田基地問題など多彩な質問が出され、短い時間ながら三人のパネリストは、丁寧な答え、都政転換の展望への大きな議論の第一歩となりました。

「もっと時間が欲しい」との声がある中、宮川泰彦代表世話人(自由法曹団東京支部長)が閉会挨拶。「都政をつくるのは都民、声をかけなければ都政は変わらない。今日のシンポジウムに都政転換めざして頑張ろう」と呼びかけました。

都議会 2015年第1回定例会開会日 “都庁行動”へ参加を

新年度予算などが審議される第1回定例会が2月18日から3月27日の予定で開催。都民のいのちを守る切実な要求が実現する都政へ!

☆ 2月18日(水) ☆
8:00~9:00 都庁早朝宣伝《革新都政をつくる会》
12:15~12:45 都庁前昼行動《都庁第一庁舎前》
《都民連・東京地評・東京社保協》



申し込み: 革新都政をつくる会
Tel 03-5978-4031 fax 03-5978-5052
E-mail info@kakushintosei.org
(一般書店でも購入できます)

絶賛出版中

都民のくらし、東北の被災地を置き去りにして、ひた走る2020東京オリンピック・パラリンピック。各界、都民からまきおこる「異議あり」の声。肥大化したオリンピックの改革にふみだした1000。ブックレットは都民の目標で2020東京オリンピック・パラリンピックを検証します。

かもがわ◆ブックレット 編者: 革新都政をつくる会
異議あり! 2020東京オリンピック・パラリンピック
転換点にたつ オリンピック
定価 600円+消費税

はじめに
Part1 医療なき立憲制
Part2 異議あり! 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part3 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part4 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part5 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part6 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part7 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part8 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part9 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証
Part10 2020東京オリンピック・パラリンピックの検証

戦後70年の年
も一ヶ月過ぎ
た。大きな節目
を予感させる出
来事が続いている。▼年の名護
市長選、県知事
選、そして総選
挙。「新基地建設反対」の「オ
ール沖縄」候補が自民党推
薦候補を破った。安倍政権
はこの民意を無視して辺野
古基地建設へ作業を強行し
ている。過激組織「イスラ
ム国」による日本人質殺
害事件を利用して自衛隊海
外派兵の九条改憲へと安倍
首相の高ぶりの▼折れもおり
二つの訃報が続いた。九条
の会よびかけ人の奥平康弘
さん。語ってくれた憲法へ
の熱い思いは決して消えな
い。元ドイツ大統領・ワイ
ツェッカーさん。歴史と向
き合い、敵対国との和解の
ために「過去に目を閉ざす
者は現在も盲目となる」の
名演説は今も生き続けている▼
東京は70年前まで「帝都」
と呼ばれ、侵略戦争推進の
政治的・軍事的拠点だった。
米軍の百回以上の空襲を受け
火の海となり、10万人を
超す命を奪われた。戦争の
惨禍を次世代に語り継ぐ公
的な「平和博物館・資料館」
が東京にはない。「東京都
平和祈念館(仮称)」の建
設がいつたんは決まってい
たが、都議会でも「凍結」さ
れて15年経った。2020
東京五輪で平和のメッセー
ジを全世界に発信するため
にも「東京都平和祈念館」
建設の実現をせよ! 戦後70
年の今年こそ。(高)

共通の要求課題つかめば 地域から政治変えられる



革新都政が きり拓いたもの①

—地方自治

2014年5月31日に厚生労働省労働局の総合労働相談件数は、約106万件と発表され、同年4月30日、東京都産業労働局の労働相談情報センターでも労働相談件数が約5万6000件と発表がされました。新宿区労連でも年間300件に及ぶ労働相談が寄せられています。

労働相談の99%が職場に労働組合がない労働者からの相談で、「君は社風に合わないから辞めてくれ」「公共工事での労災事故を自宅「賃金には残業代が含まれ

ているから残業代は払わない」「残業した場合タイムカードに修正テープが貼られおこなない」「オムツをはいとろ、みなさんの家族・友人、地域でつながりのある人の情報がよせられ、長時間労働させられている、残業代を支払ってもらえない、パワハラがあったなど、話が出されました。これまで地域の団体のみなさんと国民的課題で

健康を守る会・年金者組合、そして新宿区議会議員のみならず、新宿一般労組の役員が区内で起きている労働の実態と労働組合の機能と役割を紹介してきています。

また、都民が自ら国の悪政から都民を守る防波堤の役割を果たすことが不可欠です。

「佐藤(注：当時首相)さんの自民党政治をストップさせるとともに、都民の幸せを名目に住環境破壊、住民追い出しの都市計画道路・特定整備路線を強制的におしつける現都政は、この革新都政の姿勢に真摯に学ぶことが必要です。

また、美濃部都知事は、おおくの市民団体との懇談や要請にも積極的に対応しました。保育の集まりに挨拶のため出席した都知事が「東京に平和を実現する」ということ(美濃部都知事)と都民に呼びかけました。

また、美濃部都知事は、おおくの市民団体との懇談や要請にも積極的に対応しました。保育の集まりに挨拶のため出席した都知事が「東京に平和を実現する」ということ(美濃部都知事)と都民に呼びかけました。

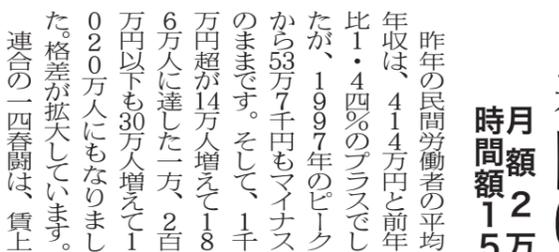
また、美濃部都知事は、おおくの市民団体との懇談や要請にも積極的に対応しました。保育の集まりに挨拶のため出席した都知事が「東京に平和を実現する」ということ(美濃部都知事)と都民に呼びかけました。



屋代 眞 (新宿区労連事務局長)

健康を守る会・年金者組合、そして新宿区議会議員のみならず、新宿一般労組の役員が区内で起きている労働の実態と労働組合の機能と役割を紹介してきています。

また、美濃部都知事は、おおくの市民団体との懇談や要請にも積極的に対応しました。保育の集まりに挨拶のため出席した都知事が「東京に平和を実現する」ということ(美濃部都知事)と都民に呼びかけました。



春闘60年節目の年。月額2万円以上の賃上げを。時間額150円以上。

春闘60年節目の年。月額2万円以上の賃上げを。時間額150円以上。

春闘60年節目の年。月額2万円以上の賃上げを。時間額150円以上。

今年を「平和祈念館(仮称)建設に踏み出す年！」



建設する大岡都庁署長(左)と、署名する都民代表(右)の握手。

建設する大岡都庁署長(左)と、署名する都民代表(右)の握手。

建設する大岡都庁署長(左)と、署名する都民代表(右)の握手。

今年を「平和祈念館(仮称)建設に踏み出す年！」

今年を「平和祈念館(仮称)建設に踏み出す年！」

今年を「平和祈念館(仮称)建設に踏み出す年！」

今年を「平和祈念館(仮称)建設に踏み出す年！」